



更新日：2026年3月16日  
ビーチバレーボールグループ

## 中東情勢に関する基本方針

昨今のアメリカとイランを巡る中東情勢を踏まえ、ビーチバレーボールの国際大会への派遣に関する基本方針を以下のとおり整理する。

### 1. 大会派遣に関する方針

- 国際大会への参加可否については、外務省の渡航情報等を参考としつつ、各チームの判断を尊重する。

### 2. 大会派遣に関する基本的な考え方

- 現在、JOCとも連携の上、他競技団体の国際大会派遣状況等について情報共有を受けている。
- FIVB および AVC とも連携を図っているが、本日時点において大会の中止または延期の発表はされていない。今後、大会の中止や延期に関する情報を入手した場合には、JVA ウェブサイトを更新するとともに、2026年に国際大会へエントリーしている選手に対し、FIVB または AVC から入手した情報を共有する。
- JVA としては、従来どおり外務省が公表している海外安全情報（渡航危険情報）を参考としつつ、国際大会派遣規程を踏まえ、当該大会への参加可否は原則としてチームの判断に委ねるものとする。
- なお、現時点において JVA として特定のチームに対し参加を要請している国際大会はなく、各大会への参加はチームの自主的な判断によるものとする。
- 参加するチームに対しては、現地で安全面を含め何らかの問題が発生した場合には、速やかに JVA へ情報共有を行うよう、引き続き依頼する。
- 今後、中東地域で開催予定の大会としては、10月にカタールにおいて AVC ツアーの開催が計画されている。これについても、他の国際大会と同様に情勢を注視しながら対応を検討していく。

### 3. 派遣時における JVA のサポート体制

国際大会においては、JVA スタッフが帯同する大会と帯同しない大会があるため、それぞれ以下の体制で対応する。

#### (1) JVA スタッフが帯同する場合

- 帯同スタッフが参加チームおよび大会関係者とコミュニケーションを取り、現地の状況等について適宜 JVA へ情報共有を行う。

#### (2) JVA スタッフが帯同しない場合

- 参加チームに対し、現地で問題や懸念事項が発生した際には速やかに JVA へ情報共有を行うよう依頼する。